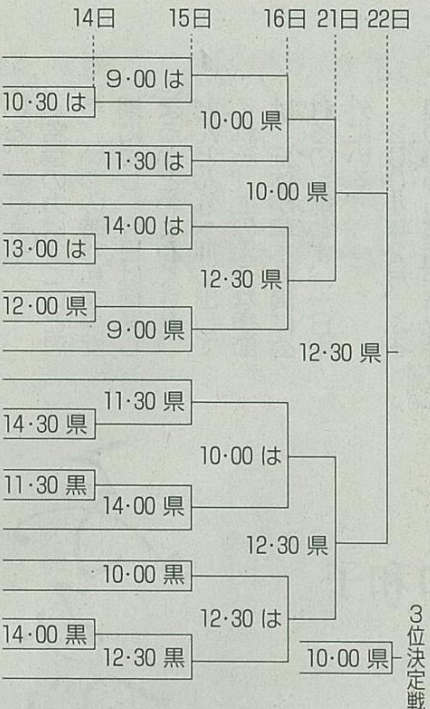


秋季青森県高校野球選手権組み合わせ

会場Ⅱはるか夢球場（は）、県営球場（県）、黒石市営球場（黒）

青森 青む百八木八五三弘大弘青弘八青五工青八
 山 戸 野 光 聖 前 前 森 大森戸
 田 工 石 西 造 西 義 星 商 商 愛 奏 南 森 東 戸 北 農 一 商 商
 14日 15日 16日 21日 22日



青森県秋季高校野球 14日開幕

光星は東義と初戦

来春のセンバツにつながる秋季青森県高校野球選手権の組み合わせ抽選会が10日、青森市の県総合社会教育センターで行われた。地区予選通過校と予選免除となった八学光星の計22チームが14日、16日、21、22日の5日間、青森市の県営、弘前市はるか夢、黒石市営の3球場を舞台に、東北大会（10月11日、16日・岩手県営ほか）の出場権（3枠）を目指して熱戦を繰り広げる。

4季連続甲子園を目指す光星は1回戦で東義に挑む。八戸地区第1代表は工大一が五農と、八戸西は木造とそれぞれ2回戦で対戦。同第3代表は八戸が弘前東、百石はむつ地区第3代表のむつ工大1回戦でぶつかる。第5代表の八戸商は1回戦で青森商と激突する。

東義の勝者を、共に2回戦で迎え撃つ。第3代表の三沢商は1回戦で五所商と当たる。むつ地区第1代表の大湊は2回戦で「青森」弘前南の勝者と対戦する。開会式は14日午前9時から、はるか夢で行われ、選手宣誓は、工大一の宮古優希主将が務める。大会は初日が3会場、1回戦6試合、15日は3会場、2回戦8試合、16日が県営、弘前市はるか夢の2会場、準々決勝4試合を実施

施。21、22日は県営が会場となる。（林泰輔）